

香川県で成長志向を持つ起業家等を対象にした 短期集中型の事業成長支援プログラム

ブースターガレージ

Booster Garage

初開催決定！参加者募集！

香川県で成長志向を持つ起業家等を対象にした、短期集中型の事業成長支援プログラム「Booster Garage（ブースターガレージ）」を初開催します！

香川県で事業を展開（または予定）していれば、創業年数や事業分野、個人・法人などの形態や県内拠点の有無等は問いません。

本プログラムを通して、事業拡大や資金調達等に向けた事業展開戦略をブラッシュアップいただけるほか、中間ピッチ、最終ピッチにおける発表機会の提供に加え、Setouchi-i-Baseの利用権といった特典をご用意しておりますので、奮ってご応募ください。

プログラム概要

- 【タイトル】 事業成長支援プログラム「Booster Garage（ブースターガレージ）」
- 【募集期間】 令和4年12月20日（火）まで
- 【実施期間】 令和5年1月13日（金）～3月10日（金）
- 【実施内容】 〈オンライン形式〉オリエンテーション・個別メンタリング
〈対面形式〉中間ピッチ・最終ピッチ
- 【採択者数】 7者程度
- 【主催】 香川県
- 【料金】 無料

参加条件

以下の4点を満たしていること

- ①応募時点で創業している
※創業年数、個人・法人などの形態は問わない
- ②香川県内で事業展開を行っている、または予定している
※県内拠点の有無は問わない
- ③将来的に事業拡大に合わせた資金調達（融資や補助金を含む）を見据えるなど成長志向を持っている
- ④下記「プログラム内容・スケジュール」の全てのプログラムに参加可能である

プログラム内容・スケジュール

期間	プログラム	内容
令和4年12月20日（火）まで	参加者募集・選考情報提出	・下記URLからお申込み https://setouchiibase.jp/pub/event/detail/tkvbgf1q6yoe0hr28d ・お申込み後、左記期限までに別途案内する専用Webフォームに必要情報を記入
令和4年12月23日（金）～25日（日）	書類選考結果お知らせ	・申込者全員に結果を個別連絡
令和5年1月6日（金）	オンライン面談による選考	・書類選考結果を基に、本プログラムのメンターが面談を実施し、採択者を選出
令和5年1月10日（火）	採択者発表	・書類選考通過者全員に結果を個別連絡
令和5年1月13日（金）13時～16時	採択者オリエンテーション・個別メンタリング①	・オンライン開催 ・プログラム全体のオリエンテーションを実施 ・Setouchi-i-Baseコーディネーターと今後のスケジュールや進め方などを確認 ・メンターによる個別メンタリングにより、今後の方針などについて協議
令和5年2月3日（金）13時～16時	中間ピッチ・交流会	・会場：情報通信交流館内「BBスクエア」 ・最終ピッチを想定し、本番環境と同じ条件下で模擬プレゼンを実施 ・採択者は資金調達や事業連携を狙いとした10分間ピッチの練習を行う。 ・メンターからのフィードバックを受け、メンタリング②への指針を定める
令和5年2月17日（金）13時～15時	個別メンタリング②	・オンライン開催 ・最終ピッチに向けた個別メンタリングを実施
令和5年3月10日（金）14時～17時	最終ピッチ・交流会	・会場：情報通信交流館内「BBスクエア」 2カ月間の成果を発表する最終ピッチを実施 審査員の採点によりグランプリと準グランプリを決定する

※採択者は令和6年3月31日まで、Setouchi-i-Base会員として、コワーキングスペースの利用や会員向け各種サービスがご利用になれます。

審査基準

- ①応募者の事業に対する問題解決力
(問題の本質を見極め、解決策を提案できているかどうか)
- ②事業の実現可能性
(顧客のニーズを裏付けるデータがあるかどうか)
- ③事業の将来性
(事業拡大見込みがあるかどうか)



安藤 太一 (あんどう たいち)

ちゅうぎんキャピタルパートナーズ シニアアソシエイト

ちゅうぎんキャピタルパートナーズ (中国銀行グループ) 投資部シニアアソシエイト。香川生まれ、香川育ち。中国銀行に入行後、9年間営業店で渉外業務に従事。主に法人のお客様に対する融資、外為、投資銀行業務を担当。中銀リース (キャピタル部) に出向し、投資業務を経験した後2022年4月、投資専門会社としてちゅうぎんキャピタルパートナーズ設立に伴い、同社に転籍。デット、エクイティの両面からメンタリングが可能。



片桐 新之介 (かたぎり・しんのすけ)

合同会社c.sssコーポレーション 代表

農水産業の商品開発、企画を数多く手掛けるとともに、百貨店食品部勤務の経験を活かした販路開拓や自治体や農林水産事業者のマーケティングに関する講演活動・執筆活動も多い。まちづくり会社で商店街活性化などを経験後株式会社ふるらぶを立ち上げ、ふるさと納税を軸に自治体の「シティプロモーション」を支援している。現在20以上の自治体と実績がある。自治体の複業人材プロジェクトにも延べ10件アドバイザーとして参画。



篠原 啓祐 (しのはら・けいすけ)

日本政策金融公庫 国民生活事業本部 四国創業支援センター上席所長代理

鹿児島県出身。鹿児島大学卒業後、国民生活金融公庫 (現・日本政策金融公庫) 入庫。日本貿易振興機構出向、同ハノイ (ベトナム) 事務所駐在を経て、2019年から四国地区の創業支援業務 (主に、創業に関する講師活動、ベンチャー企業への融資) を担当。2022年に香川大学大学院地域マネジメント研究科修了、MBA取得。アニメの名言に感化されやすい43歳。最近好きな言葉は「プルス・ウルトラ (ラテン語で、もっと向こうへ)」。



白神 康一郎 (しらがみ・こういちろう)

いえいろは株式会社 代表取締役

岡山県の屋根屋の長男として生まれる。大学で瓦のリサイクルの研究を行い、引き続き大学院で再生PET繊維コンクリートの研究に従事。卒業後、野村證券にて金融商品の開発・分析業務を経て、企業買収などM&Aアドバイザー業務に従事。退社後、屋根材卸の白神商事に入社。常務を経て、2015年に代表取締役。並行して、エンドユーザーと屋根工事店のマッチングサイト「やねいろは」を2016年に開設。資格：二級建築士、二級電気施工管理技士



永富 太一 (ながとみ・たいち)

香川大学 産学連携・知的財産センターセンター長

建築・都市計画をバックグラウンドに持ち、四国域での事業化やプロジェクトの立案、運営、知財の活用等の他、香川大学起業部の顧問や地元経済界と連携しての起業家、産業人材を育成する取組みなど、地域や大学のリソースをフル活用した産学官連携活動に従事。また、産学連携学会の理事、技術移転機関の取締役を務めるなど、地域に密着しながら全国の企業や人材とのネットワークを駆使してのマッチングや企画を得意とする。



林 紗陽 (はやし・さや)

三山商事有限会社 代表 / 株式会社日本機能性コスメ研究所CEO

メガバンクにて企業の格付け・融資等業務を経て、一人で海外からトレンド雑貨を企画輸入する貿易会社を設立。のちに海外コスメを専門で取り扱う化粧品会社を設立。中国タイのアジアンコスメの総代理店として輸入、プロモーション、販売戦略等トータルで実施。現在は2社の経営を行う傍らスタートアップへエンジェル投資も行う。事業開発、商品開発、マーケティングを得意とする。4言語を話すマルチリンガル。

伊藤 一幸（いとう・かずゆき）**Setouchi-i-Baseチーフコーディネーター**

静岡県富士市出身。元々は聴覚障害者福祉専門官として、ろう者の情報保障に関わりながら、手話を言語学として研究。その後、テニス業界に飛び込む。テニス協会での勤務を経て、テニス専門のウェブメディア立上げで起業。更に、テニスメーカーで、商品開発、海外営業、広報、新規事業の立上げに関わり、2019年に独立。2011年、ウェブ解析士マスター試験、2012年上級マーケティング解析士試験に合格。2030年までにNYCで個展を開くのが夢。

荒木 優衣（あらき・ゆい）**穴吹興産株式会社グループ統括部 イノベーション・CSV推進担当
co-ba統括マネージャー****Setouchi-i-Baseコーディネーター**

岡山県美作市出身。2018年7月にあなぶきグループが運営開始したコワーキングスペース『co-ba takamatsu』のコミュニティマネージャー。スペース管理をはじめ、イベントの企画・実行、広報PR、新規事業創出等の運営全般を担当。“心地いいのに、刺激的。自分らしく「やりたい」を叶える場所”として、起業家、フリーランス、学生など、地域で活動するさまざまな人が集まるコワーキングスペースとして様々な人が集っている。BUFF認定コミュニティマネージャー。

小西 真由（こにし・まゆ）**Setouchi-i-Baseコーディネーター/株式会社かける小町 代表取締役**

1992年生まれ。香川県出身。神戸大学在学中に、オーダーメイド式のパーティー料理専門のケータリングサービスを起業。その後、イベント企画も含めたイベント総合プロデュースに着手し、大手企業の懇親会やレクリエーションを担当。手掛けた数は過去に800件を超える。2019年には大阪市内であさり出汁うどん居酒屋を経営。現在は長年にわたるデリバリーへの知見を生かし、飲食店の新規テイクアウト立ち上げの支援を行なっている。

水尾 峻輔（みずお・しゅんすけ）**Setouchi-i-Baseコーディネーター/株式会社Sanukite 代表取締役**

香川県坂出市出身のソフトウェアエンジニア。新卒で東京のメガベンチャーに就職し、エンジニアのキャリアをスタートした。2017年に地元香川へUターンし、2018年からはリモートワークで、スタートアップのモダンな開発に参画する。2019年末に香川県×テクノロジーがテーマのコミュニティ「UdonTech」を発足し、運営。2022年7月に受託開発とフリーランスの人材紹介を生業とする(株)Sanukiteを創業した。



最終ピッチ審査員

審査員長



高木 知巳（たかぎ・ともみ）

88 Partners 代表取締役

三豊市高瀬町出身。早稲田大学政治経済学部卒、ロンドン・ビジネススクールMBA（日本同窓会長、日本人初のInternational Alumni Boardメンバー、など歴任）。ジャフコ他でVC投資、投資銀行業務に従事。これまでに10社の投資先が上場。出資する側、出資される側、アドバイザー、全ての立場を経験。自らもエンジェル投資家として出資し、出資先企業（社外取締役）の会社売却によるEXIT。立命館大学MOT講師、香川大学ビジネススクール准教授として社会人大学院生の指導も経験。かがわイノベーション推進アドバイザー。

審査員

※五十音順



石元 玲（いしもと・れい）

株式会社ちゅうぎんキャピタルパートナーズ取締役

独立系VC、パイアウトファンドを経て、中国銀行の投資専門子会社の取締役に就任。Startup Go!Go!（福岡）、STARTUP KINGDOM（岡山）といった起業家コミュニティのファウンダーとして、地域のスタートアップ・エコシステムの形成に関与。中国銀行等が主催するアクセラレータープログラムにおけるメンタリングDayを担当、地域の起業家発掘、育成に注力する。MBA（経営学修士）、中小企業診断士。



香西 志帆（こうざい・しほ）

Shikokuブランド株式会社

四国の地方銀行4行による地域商社でブランディングディレクターを担当。自治体コンサルや地域産品の開発に力を入れ、まんのう町のひまわりオイルを開発・ブランディングし、農林水産大臣賞を受賞した。また、映像制作にも力を入れており、ことでん路線開通百周年記念映画『猫と電車ーねことでんしゃー』で長編映画初監督、『恋とオンチの方程式』が全国上映されるなどした。そのほか、地域で短編映画やCMなど多数制作している。



田所 誠治（たどころ・せいじ）

日本政策金融公庫 高松支店長

香川出身。中小企業・小規模事業者等への融資を行っている機関で、東京、大阪を中心に数多くの事業者の融資審査を担当したり、事業計画の相談に応じたりするなど、様々な業種の様々な事例に対応。最近ではコロナの影響を強く受けている事業者の資金繰り支援を行いつつ、創業を含む新規事業の立ち上げなども支援。また、コロナ禍にあって新たなビジネススタイルを確立した事例を全国の支店で集め、発信する取組みも進めている。



初谷 昌彦（はつや・まさひこ）

株式会社ビズ・クリエイション 代表取締役

広島県広島市出身。2008年、ビズ・クリエイションを創業。住宅業界に特化した広告会社として県内の取引先を増やし、新規住宅情報誌の立ち上げ、工務店だけの住宅展示場「岡山工務店EXPO」の企画運営を経て2017年、住宅建築業界をもっとユーザー寄りの業界にするべく、住宅業界向けワンストップ集客ツール「KengakuCloud-ケンガククラウド」をリリース。地銀系VC3社からの出資を経て、2022年8月現在全国900社の工務店に導入。